

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 5月 8日 更新

事務事業名		防災行政無線維持管理事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全		所属部	総務部
	施策	14	防災・危機管理対策の推進		所属課	安全安心課
	業務分野	45	災害予防対策		所属班	防災対策班
予算科目		会計一般	款 9	項 1	目 4	事業連番 10015
				法令根拠	災害対策基本法	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 36 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	①業者への保守点検委託 ②故障時の早期修繕 防災行政無線の安定した運用を行うため、適切な環境維持と緊急時に即時対応できるよう保守管理を行う事業である。 現状防災行政無線設備(H25・26年度の2ヶ年で更新整備事業(デジタル化)が完了した。
【業務の流れ】	①防災行政無線(同報系・移動系)保守契約、支払い ②地区等からの故障連絡により現場確認、発注、支払い、検査 更新整備事業との調整 防災行政無線再免許申請 防災行政無線電気料支払い
【主な予算費目】	需用費、役務費、委託料、賃借料、負担金(県防災行政無線、県防災情報ネットワークシステム、電波利用料等)

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

防災行政無線通信施設保守管理業務委託を行った。防災無線の修繕等を行った。防災無線電気料や電波利用料金を支払った。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

防災行政無線通信施設保守管理業務委託により保守点検業務、故障への早期対応を行う。防災行政無線の子局を現在開発している地域(かすみヶ丘)に新設する。

③予算の主な増減の理由

防災行政無線屋外子局の新設(かすみヶ丘地区開発)に伴う工事請負費の増

成果指標

ア 要望や故障等によるトラブルへの対応率

(単位)

データ取得方法

→イウ

%

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	%	100	100	100	100	100	100	100	0
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円	5,800			7,000	7,000	7,000	7,000
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	10,853	10,670	12,846	15,628	9,765	9,765	9,765	9,765
(A) 事業費計	千円	16,653	10,670	12,846	15,628	16,765	16,765	16,765	16,765

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

当初の予定どおりに事業を行えた。住民のニーズに沿った対策であるか検討も行っていく。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)